



**品種や圃場によっては刈取時期となっているところが見られます。
黄化程度をよく確認し適期刈り取りで高品質米を目指しましょう！**

1. 今年の傾向

本年は、6月下旬～8月7日までの高温により、管内平均の出穂期が平年より1週間ほど早く進みました。8月8日～21日までは一転して平年より低温傾向となりました。出穂期が早かった圃場（8月3日頃以前に出穂した圃場）では、出穂後に30℃以上の高温遭遇日数が多いため、刈遅れによる胴割れの多発が懸念されますので、刈遅れには特に注意が必要です。また、出穂期が平年並であった圃場（8月3日頃以降出穂した圃場）では、ゆっくりと登熟が進んでおります。籾の黄化程度などをよく観察し、適期刈取に努めることが大切となります。

2. 登熟の進みについて 天候に恵まれたため登熟は順調に進んでおります。

登熟歩合（全籾数に対する成熟した籾（精玄米）の割合）

調査地区	地点名	年次	株数 / m ²	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 / 株(本)	m ² 当り 穂数(本)	一穂 籾数(粒)	m ² 当り 籾数(粒)	登熟歩合(%)
つがるロマン	唐牛	本年	21.6	76.8	17.9	18.0	389	85.7	33,307	73.4
		平年	20.9	79.0	17.4	17.6	368	83.8	30,627	43.6
		前年	18.7	75.1	19.0	15.5	290	84.8	24,583	75.0
	JA管内平均 (6か所)	本年	18.1	84.9	19.0	19.9	353	89.8	31,775	69.8
		平年	21.0	80.8	18.1	18.1	379	84.7	32,007	53.3
		前年	18.7	83.3	18.8	21.3	393	85.3	32,534	71.5
まっしぐら	碓ヶ関	本年	22.2	90.7	20.3	26.0	577	99.9	57,656	52.7
		平年	22.8	70.4	17.4	15.1	335	76.9	25,946	60.5
		前年	21.2	73.3	18.1	16.8	356	79.8	28,426	80.0
	JA管内平均 (6か所)	本年	19.1	83.9	18.6	22.3	428	81.6	35,717	74.4
		平年	19.6	75.9	17.9	19.9	378	79.6	30,432	50.5
		前年	17.2	76.5	19.3	23.6	394	79.8	31,396	68.3
青天の霹靂	森山	本年	22.2	70.1	16.9	15.6	346	54.9	19,026	88.9
		平年	19.9	67.7	16.8	15.6	312	64.8	20,555	56.2
		前年	17.4	60.0	20.0	15.0	261	48.1	12,545	65.7
	JA管内平均 (6か所)	本年	21.2	76.7	19.3	16.7	354	74.0	26,357	85.8
		平年	20.8	75.9	18.7	17.6	367	77.5	28,554	57.1
		前年	19.2	72.6	19.9	18.2	350	72.8	25,982	79.9

3. 積算気温から予想される刈取適期(9月2日現在)

品 種	出 穂 期 (穂が圃場の40～50%出穂)		積算気温による刈取適期 (碓ヶ関アメダス参照)
	圃場	日	
つがるロマン 積算気温 (960℃～1150℃)	唐牛 生育観測圃	8月5日	9月21日～10月2日
	JA 平均出穂日	7月31日	9月14日～9月24日
まっしぐら 積算気温 (960℃～1200℃)	碓ヶ関 生育観測圃	7月30日	9月12日～9月25日
	JA 平均出穂日	7月28日	9月10日～9月22日
青天の霹靂 積算気温 (900℃～1100℃)	森山 生育観測圃	7月28日	9月5日～9月12日 (弘前アメダス参照)
	JA 平均出穂日	7月27日	9月4日～9月11日 (弘前アメダス参照)

◆適期刈取判断ポイント◆

- ① 出穂期からの積算温度 ⇒ おおまかな刈取時期の目安となります (裏面参照)
- ② 籾の黄化程度 ⇒ 圃場全体の籾が90%程度黄化
- ③ 枝梗別黄化程度 ⇒ 枝梗の2/3程度が黄化した時期
- ④ 青未熟粒の割合 ⇒ 10%以下まで減少した時期 (籾摺り必要)

刈取時期にお困りの方は、営農係までご相談ください。

JA出荷者の方は、収穫後、速やかに栽培履歴をご提出ください。

